

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	C	芸術	音楽 I	全	選択	2

講座のねらい

この講座では、実技として、リコーダー演奏、歌唱を行い、更に、簡単なパーカッションアンサンブル（開講人数による）も行い、より高度な音楽性と、演奏技術の習得を目標とします。また、これまでの鑑賞授業と同様に、様々なジャンルの音楽に触れることにより、さらに音楽に対する豊かな感性を育てるとともに、音楽文化を理解することを大切にします。

使用教材及び問題集

教科書：高校の音楽 I（改訂新版） 音楽之友社
 問題集：楽典基本問題集[I上] k m p
 その他：ソプラノリコーダー・又はアルトリコーダー

授業の内容と進め方

- ・授業二コマの配分を、実技・鑑賞の大きな二分野に分けて進めていきます。
- ・様々な楽曲を、歌唱、リコーダー演奏両面からより高度な技術面の応用を含め学習していきます。
- ・旋律聴音などでソルフェージュ能力を伸ばします。
- ・様々なジャンルの音楽を鑑賞し、それぞれの時代背景、文化的要素も考察します。
- ・器楽合奏曲を使い初歩的なパーカッションアンサンブルを行います。

講座の到達目標

- ・歌唱においては、発声の重要性を理解し、豊かな表現力の確立。
- ・リコーダー演奏は、音楽的な表現力の確立。
- ・初歩的な旋律聴音が聞き取れるようにする。
- ・パーカッションアンサンブルで楽曲を演奏する。

評価の観点・テスト・課題など

- ・毎時間の授業に対する取り組み方を大切な評価の観点とします。
- ・授業中での実技テストを実施します。

備考

授業の計画

<p>1 学期 学習計画および学習内容</p> <ul style="list-style-type: none">・オリエンテーション・パーカッションの基本奏法・歌唱（独唱曲）・リコーダー演奏（独奏曲）・様々なジャンルの音楽、DVDの鑑賞・旋律聴音・実技テスト実施（聴音・歌唱またはリコーダー演奏）
<p>2 学期 学習計画および学習内容</p> <ul style="list-style-type: none">・パーカッションアンサンブル（合奏曲）・歌唱（自由選択曲）・リコーダー演奏（アンサンブル曲）・様々なジャンルの音楽、DVDの鑑賞・旋律聴音・実技テスト実施（聴音・歌唱またはリコーダー演奏）
<p>3 学期 学習計画および学習内容</p>